



しらのえ
白野江ポンプ場

アンカー固定工法

改修工事(アスファルト防水露出工法)



建物外観



風圧力計算ソフト

屋根ふき材の風圧力計算ソフト

平成12年6月1日から施行された新しい風圧力計算に基づいて屋根・屋上、帳壁の風圧力計算を行うソフトです。

また、ソフトの計算結果をアーキヤマデのホームページ上の「安全率検証システム」に入力することによりリベットルーフ防水システムで推奨している標準固定強度と比較検討し、物件に対する最も適した仕様を導くシステムです。

工事概要

工 事 名：白野江ポンプ場増築工事
所 在 地：福岡県北九州市
発 注：(財)北九州市都市整備公社
設計監理：(財)北九州市都市整備公社
施 工：(株)工材社
施工時期：H.13.11～H.14.1
防水施工：(株)工材社
仕様・規模：KMIH-SGM15：377㎡

解 説

【選定された理由】

当該物件は、既存のアスファルト防水を撤去せずに品質性能が容易に確保できる工法として、耐久性、耐候性及び意匠性に優れたリベットルーフSGMシートを使用したアンカー固定工法が採用された。

【施工のポイント】

この建物が沿岸に建っていることから、当組合で作成したソフトウェア(上図)で風力計算を行いIHディスクの割付けを行った。